

三菱重工 × Preferred Networks：ミッションクリティカルAIの国産化と戦略的提携

ミッションクリティカル領域への特化



社会インフラ（発電・交通）およびナショナルセキュリティ（防衛）の智能化・自律化を推進。



社会インフラ（発電・交通）およびナショナルセキュリティ（防衛）の智能化・自律化を推進。

100億円の
資本提携

MHIが第三者割当増資を引き受け、PFNの株主として長期的な協力体制を構築。

戦略的意義：ソブリンAIと経済安全保障



データ主権（ソブリンAI）の確保
海外クラウドに依存しない閉域・オンプレミス
適用により、機密データの流出を防止。



経済安全保障政策との連動
セキュリティクリアランスや特許出願非公開制
度に対応し、国産AIサプライチェーンを主導。

実需に基づいた差別化戦略



汎用AI競争を避け、信頼性と説明可能性が
必須の「現場実装」で海外勢に対抗。



ハードウェアとAIの垂直統合
PFNのAI半導体「MN-Core」やLLM「PLaMo」
をMHIの制御技術と融合。

MHI
設計・製造、制御、
シミュレーション技術、
現場データ



PFN
AI半導体（MN-Core）、
計算基盤（PFCP）、
基盤モデル（PLaMo）